重大であるかは登画の要なく、そ

物が依國城力の源泉として如何に

供出米にゆとり

農相合理的促進を狙

東京電話一十七日の衆職院発揮

手を以てやってゐる。小さな瀟洒、段、中小のものは地方觀慮に強助の問題としては魔姫郎愛愛殿の「優尼翼して規模の大きなものは本国の問題としては魔姫郎愛愛殿の「優尼翼して規模の大きなものは本国のの常文」て行かねはならぬか置、治水治山、等については、河川の壁

總監、石坂氏に答ふ

ころ、天星陛下のは重ねて優遍なる戦闘を戦つた国を報告、韓員団 **藤長より歌語率容譲を渾呈したと** 確は午後八時五十二分開會、咸田【東京蔵語】十七日の衆職院本會

太田正孝氏・江企業整備

や、地下水の利用等によって無数一を既へてやってゐる

一、豫領外関軍の負担となるべき一、80和十八年度各特別會計越入一、昭和十八年度各特別會計越入

整開資金の指置法の適用範圍及一、企業整備の趣言目的、範圍、

を鈴木企業院に無数 國医の を発力を 無視して 照補を流動する意思は第4ない。 照補の設動 は工場の重新商業への轉換資材 の解決資材

八年度級入級出級強等

より中央、地方の税かは減収す一、整備完後に對し官民に協力一、整備完後に對し官民に協力一、整備完後に對し官民に協力

農業施策に全力傾注

端境期の不足克服

約借分に亘って朝鮮の銭積年間を別談員負に取いて田中政務機監は

京不年現故 〇成種をなし、計量完了までに始いてあり、一つの種であり、近 四四千百萬石に対する九十六公五子のあり、近 一〇成種をなし、計量完了までに始いてあり、近

强權發動

意な

百四十萬石を残すのみとなった旨

衆議院本會議

衆院豫算總會

つある質情を述べ職員に多大の威

一處道水·川石小·京東

社 造 創

香八大三七京東提

平订 草月 1887—十三日下一面平大监计府运 业银日城京 夏鲁 50758 一 本夏春 人仍经知

決戦臨時議會けぶ最終日 **| 内院とも快速審議**

を開育、快遊粉寄を賦行し豫領第三中、法郡第六中全部を除了意愿に迫付した、また影響院は十七日豫領範會ほか二条員會 、東西決職方策の闡明とを二大目的として召集された第八十二 智は終始直絶なる密選を重ね開密第二日十七日には早くも法 一件を成立せしめ、衆議院は威能の政府提出梁全部を選了 付した、一方数減減らこれに呼吸して本會配に主要を負別額との行用を成立せしめるに至った、かくて是終日の十八日を強へたて再決成立せしめるに至った、かくて是終日の十八日を強へたて再決成立せしめるに至った、かくて是終日の十八日を強へたの所の出生の必要をしまった。

全議案、けふ中に議了 大学のできます。 「一、昭和十八年度一般資財 一、昭和十八年度一般資財 大学家(昭和十八年度一般資財 大学家(昭和十八年度一般資財 大学家(昭和十八年度一般資財 大学家(昭和十八年度) 大学家(日本) 大学家 (日本) 大学 (日本) 大学 (日本) 大学 (日本) 大学 (日本) 大学 (日本) 大学 (日本) 大学 (日本) 大学 (日本 **化樂整開資金措置法案(政府** 民更生金庫法中改正法律案

上は、木巻委員長の報告あつて

| 院を代表して永井柳太郎氏が趣言| いふべきである| の決職家を上高、これに対し崇職| たごとに決敗職の

食糧對策に萬全期す

重要產業部門 根本的刷新が狙ひ **愛員會 岸商相答辯要旨** 0

がこれに含まれる。他個核工業などのがでれた。商業で五大型の大型である。

木)上田孝吉(大阪)加勝線五郎木)上田孝吉(大阪)加勝線五郎 て岸脇相その他陸海野各省關係官 **智,小山色之助**(宮城)船田中(栃 企業整備委員館は午前九時五分開【東京電話】十七日午前の髹譜院 に、全総整備によって融を輸充る人 日本の認識力を認動員して配力増 に割し機能中は生活複数資金が 護の一點に採中するためのもので 収割し機能中は生活複数資金が 護の一點に採中するためのもので では國家の理命に副はない、確 従って整備の対象も平和觀潔のみ のてこれら人たちにならば本額 従って整備の対象も平和觀潔のみ のではのようとはなり、 といら子整備の対象も平和觀潔のみ りつした人数プラをもって動勢 りの一定人数プラをもって動勢

後も劉開したが、右のうち上田氏 今回の企業整備は歴史十分脱鉛質に入り休息のくち午 間は次の城くである 整的質施要項などを闡明、午後歌、し起腦相の影響があつたがその要とり今次企業整備の根本方針の具、また、小倉、船田院氏の顧問に対 一脳迫による消極的な整備ではなく

ことが大きな狙ひである

織について版本記な関新を加へる

加工策、第二種工業および第三

り他部門から戦用された工場設

二件を一括上程、高橋委員長報

その性格は極めて積極的である、

変家に終り 照待出來ないもので 整備しても轉活用すべき生産路 整備しても轉活用すべき生産路

両製る手方でてて給 面以こそ針今ある被

老船長の話『門和之助著

1 山本一清著第二年時との解析・起原と進化・運ぶや年物との解析・起原と進化・運ぶとで手列と対象と

伊藤永之介著

然・潜水沢の同陵・蜜園

い物質。

將

櫻井忠 <u>温</u>著

偕豐豐縣 ★刊新向年少青

いのでかやうなところは間図密市と違ひ交通不便のところが多

成

貴族院本會議

、強算外國軍の負擔となるべき、昭和十八年度數入韓出超強算 調加案(第一號)・昭和十八年度多時別會計歲入・昭和十八年度數入韓出超強算

藤澤 六馬著

川の植物研究

寄 雄著 正義著

園

路

物

0

植

物

研

億敢闘の決議案

山崎農相・生産と供出との一個格法制が必果と思ふ **眞鍋儀十氏**

レ、寺島脈相答へ、また剛子副俊次いで宮崎一氏航年齢茨弱化を強

企業整備に質問集中

・ 翻など大祭司を無対の関格故 り、次いで別職の城へ石挺繁氏と一、翻など大祭司を無対の関格故 り、次いで別職の城へ石挺繁氏と 問題に関し題答あり最後に小川委

岸商相 源 田中貢氏・

会師収取に止ばらず、企願等趣 一般の原調する保証である。成形 一般の原調する保証である。成形 を書き書います。 登書・耳鳥歌相、は常用社の一部物 養職等部分のに優込んである。 の同じ田和の事態とし能率の發揮

家通り可決同八時借八分散曹

就)契約をなすを戻する件(追第) **着東京二五七〇番)**然行所。東京 吐

優止する方針 では四額が保育。 では四額を保育。 では四額が保育。 では四額が保育。 では四額が保育。

地方跡と連絡して計量を横て一 別元 地方跡と連絡して計量を横て一 別原から下分でなかつまく行けは過路はのがから下分でなかつた内地数 4 世界から下分でなかつた内地数 4 世界がら下分でなかった内地数 4 世界がら下分でなかった内地数 4 世界が 4 織あって午後五時五十分休憩

首相へ感謝電 首相演説と各地の感激

> 備委員會 衆院企業整

日本航空部隊が十六日ガダルカナル島の米軍【プニノスアイレス士八日同盟】ワシントン米電学図の運動部は 官バルガス氏は十七日東條首相に

ガ島を連爆

増進を期待 ドクー佛印髪督蟹切

中總監杉山氏に答ふ

世 杉山氏 米穀精鉛を及び企業 大で、一般の財源として、公園・第一部の財源として、公園・第一部の財源として、公園・第三 大のるが、そのうち三百世出園 大のるが、そのうち三百世出園

杉山氏・特別資計法第一様に

財務局長、米、彦、栗、玉蜀

政務總監 下向高屋が樹立し 財務局長 一千三百條本間でたは歌がにの歌が報文を関立し自 杉山氏 第八條による意思のでは新たに歌が報文樹立し目 杉山氏 第八條による意思のでは新たいるのは如何なる意味から 一段村といるのは如何なる意味か

程励開翼力を防止する方策は 増米計畫勝算あり

四、財務局長との間に行れた態勢應答・
田元治郎氏と田中政務総験、水田
年 田元治郎氏と田中政務総験、水田
年 田元治郎氏と田中政務総験、水田

の魔會演説に対しドクー佛刊級哲

【マニラ十七日同盟】比甌石政長 バ比島長官から であることを強いである。 である、佛印宮局としてはさら に両國の緊密なる友好關係が相 独されんことを独居をしてはさら

◆中間高州氏(帝國銀行京城 長)東上中のところ十八日 がお

統制|會社 一方において大統制|會社 一方において大統制|會社 一方において大規定な企整備が行はながらしたは多くの交所模談が存在することは國民の類形に、社会で同談でおりますの企業を開発している意見には全くの概形を対象が可能、がは対してある。由来統制資能の事故がである。由来統制資能の事故がである。由来統制資能の事故がである。由来統制資能の事故がである。由来統制資能の事故がである。由来統制資能の事故が最初を事からたの理が支援を対してある。 書叢究研の科理

学典芳雄著自動車の理科研究

膨 太郎著

頭の理

お台所の理科研究

岸の

岸 P 物

0

口。幸光著旅

行の理科研究

國防政治論 電景 Ш 源 古 著 18六判上製函入三二〇頁 戦 支那革命外史 篇1:100 東原

原田成士の典級勘具家加藤司書が数 に投ぜられて三日間死に就く弦の鍵 等だる武士道物碑を描く依作。他に 河土落骸の故間、展記等。 定價:1-00

學文史歷作名

收扱行)中改正法律案(政府提一、昭和十八年、法律第九號(國

田長貴藤片菊

へも原案通り可決向五十分閉會し、 の所提出)、 (政府提出)、 (政府提出)、 の国民財生金属法中改正法律案

爲 賣倒二・10 定例二・三〇 定價二・二〇

山東山成鐵衛

方經營私見 一石原族一郎

野手と横山大観… 自慶舎家師 東端 之日 本社 愛國民体力の坍强・電野六郎 水気観響 [編集] 三十六 (本職) 東京 は 一次 (本職) 東京 は 一次 (本社) 東京 は 一次 (本社) 東京 は 一次 (本社) 東京 は 一次 (本社) 東京 に 一次 (本社) 東京 (本社)

の龍の炎禁 爲 止 圖恭記令

房 書 紀 聖 熊 町保崎・田崎・京東 八八五二一京東祭根

資家三件を一指緊急上程、小 するため補給金および企業の朝鮮における米穀の生産を確

備門氏(愛知)の強問に答へ本年

【東京館語】十七日の食機増産委

Rするため補給金の財源に充っ ・ 医器における米酸の生産を確 太田正孝氏の質問に答へる重光外相(電影)

當然であり、その土地所有者の 際に設然さるべき建築物にも一

> 百萬人の人口を包載すべきこと は、例へば京城府の如言、卅年

現在の人口膨脹の関係よりすれ

競展を防止すると共に、空地を地を以て配置し、市街の運動的

いても、これを自然と人間と 現實的にして本然的なる市街地 味からも、緑地地域、風致地區あるから、その前提としての意

き必要性が痛吹されてゐるので

では、いよくこれを適用して は地方域域を定めた朝鮮機会でして市街地が場合を改正し、

るといふことが出來る。

定するものであって、所詮は従

らなる都市膨脹が、やがては駅

めしめるは勿論、それぞ以て明

火地帯をらしめると共に、また 度による被害を最小限度にとい ゆる大理築物の疎散を置つて空 の際の避難地域たらしめ、いは

践耕地として食糧の自給、市民

既に敷が削出せしめて、いはゆば、在來の都市計議なるものを

る國土計畫の一部にまで引上げ

既に昭和十五年末、内地に先

開を歌味するものであることは

城津の市街地計機を輝更追加指

すると共に、保山(降仙地區)

都市ご緑地帯の設定

注目の的アラスカ …… 病細 歌洲外交戦の内幕 * 如

アルミ株の再検討 …………将できる米人手不足をどう克服するか………将できる米

図 → ▼青年國と老年國―※西東

となしたのに對し朝鮮は魏寂が主 七萬國の巨額を政府財政の負 これの半額を補給金とし

南道咸東府四、三三、空

(福引上、「酸倒、開花等の改正

肯廿四、五、六の三日間新京大

仕事が愉快に出來るやうになると

肥り精根は張くなつて疲勞知ら

酒は大瓶八隅十九鏡、小瓶二匱八十五銭で全國の

東京政谷上通四丁目愛命酒本館

-2

つて食事は進み、體力は挽回して 宛飲んで居ると胃腸の働きが活潑 が澤山含まれて居りますから朝夕 仙酒の養命酒には貴重藥草の活性 家傳で名高い養命酒であります。

日滿經濟懇談 半島側出席者確定

半島食糧 麥類價格大幅引上は 0

人とつき旅解が成立してゐる漢「過觀本都に被蹤された大東亞經濟」職業、変通、紫鄧、金融、変勢之不不意力。古代は代は、「大東・亞 經濟,朝鮮李美員會發會。大地不破梁振興;り百萬間の偕「東部經濟遊談寶廟賦委員會では、「委員會と顕然と運輸し、難王與、おかなの始立に行は、「後人のと同様といれて敬。」大東・亞 經濟,朝鮮李美員會發會。大地なの始立に行は、「他人のと同様といれてゐる」

は十八日本社に一の野務部給狀況を調査して電配の朝鮮職等振興で一中心とする工場、難山、各事等場

の建設に努力するこになってゐる

半島經濟の强化

年朝鮮總督府告示第千百二十九 號は立を廢立す

外薬の最高販唆性格(収留)

京城 門脇 京城 門脇 左人

一人一枚一句廿日(日)羅せたまひむり

奬めしたいのは信州伊那の谷特産 人がありますが斯う云ふ方々へ是

強滋酒仙

身體が弱くて人の半分も働く事の出來 ら働いてもまだ働き足りない今日 18

に選するため作られた理研作品交

防空映畫利用

上映造『震夷職』は目からの数な

こして各方面に利用されてゐるが

に充擴産生





例 となっ う 棽精

光郎

ら、その数が少くなったやうで

れば自薬酒、普通なら普通で年 その代りに、多ければ祝れ、少け

行發・社談議會や旅本日大で

ŵ 力_

既機具に對しては五大道要高密所限定された、かくて政府も肥潤、

肥料

を 歴機具の生産をさらに前書化 | 蘇左のことし ない。 政府は決戦下米、麥など主要食

方途を諧することに決定し、小川

原の総と、というでは、一、肥利、既種具質材については一道の海道への多種問題を範囲した一部を明めたした。 「かば後用船部用即題および木船選」以下の総路は今後木造に振替へる

高等官七等を以て待遇せらる

|(六月十五日)||

初巡視の際、富率郡宮居面に於て【清津電話】小磯緻密は昨秋歳北

場建設

北鮮に大牧

年間、
るういる相談をうけずに
闘

まして、一時の不自由しの客

がるべきであらう。 【総者は弱

人舞園會小規處抽唱窗灣事】 賞興季節である。

ないことは勿論だが、脳梁の印

このほど各事業主宛それ

(対點)

農村にて 農村にてい

| 京芸書覧 | | | 京芸覧内 W 市

同地方が乳業の適地なることを指

總督府辭令

本の出現の場所であるといふ をすることは適能であるといふ に加速返は再定とのかて一元的に を所述 を明めてあるが、それが外は変材 を明めてあるが、それが外は変材

亜經濟網駐専門委員會」を新設、 酸への協力方衆を積極的に拡戦すは第一回盟軍分科會を開催するこの他朝鮮武器総務の大東回經濟建な整合式域に資量無話會、廿九日 **厳ホテルに羽鮮委員會幹事會を開とになり、十七日午前九時から朝**

を呈してゐるが作柄は部分的に多

19 りも絹締物としての栄算上の有 一切も絹締物としてのみでなく原料酶よ 本料としてのみでなく原料酶よ

監査役には 大日本漿飯 北郎 宮原太郎、技師長今村洋吉丽 定 (11) の取締役には、日崎 融 (1) については原案通り

保留礦區

の新開

小機業の整備

Ø)

では恐らく十萬台程度と見られて

しかし計畫生産の成否は一に供出 想通り新記録を樹立するものと

石增產

朝鮮燐鑛が着手

哲助に力を注いでゐるが早くも

度の生産命やもの萬廟とされてゐ

警に開修、
機器所から信原物任事
は十六日午前十時半から同社會議

株主配箔は無配である

株主總會 明定時來主經會

計組合便力

不總會 ト開發の第八切

品みどろの敢闘をつづけてゐる

一部の本年度豫領にこれが國庫補助

勞務者移動

月中旬から吸場および酪匿事到

石については識督府當局もこれを るる を以てする対極は困難視されて を以てする対極は困難視されて

一、當期衝突報告、貸債對照表、

重點産業の一として増産へあらめ

有煙炭增產~有効施策 第五回定時総會を開催し左の二件

く風に追はるゝ後の青波 夜瞻く鳥を裏山に贈く

赫土社作品展 わが君に聴かせまほしや部ごも けふから三越

밁뭆 方b作

對照了

乳紫珠式會社が卅萬國を出置して

が激しく、取力増强のための生産 最近の食糧事間生必物資ニ給不固

次の三種が一般の耳に入った、機能は忙しい健

輸器に代る窯業獎勵

小野咸北産業部長、下關で語る

|住民の間火油入手難に同情、白樺

忘れ

>ものの際度如何がそ」くぼれて鄒任したが十六日朝十時(劉いて交換器)同を集めて歌嶽の【東宮置略】『第一歌』その話を終出すとを忘れるともな」午前九時總會出間の忙しい時間を

事情を傾達すると共に金一封を慰明いて交換器一周を集めて照督の

三交換嬢に總督の温い親心

人、変換器で安原さんははにかみ

今後も小

は續出

宮中禮装を認む

宮内省から實施通牒



明鑑)の四文字を揮磨したも

性に垂れさせ給ふ皇后陛下の喪き 下には職力増報に極身する輸後女【水戸隠語】久邇宮妃知子女王殿

元祭を押しその都度修建の手編を一

畏し

皇太后陛下には既一四名に對しては地方長官を通じて 大城縣下御視察・大城縣下御視察・大城縣下御視察・大地・

を告ち超されたのは事質であつ 大戦終煌後の忠家の選

ていったかとかふことについての

記権は職領する。

内外國団は九億國と算定されてる在關べによる日鄭咸等開放以來の

貨幣が総て駆引

ある、この関係後行によって 即ち内地において三個八千

銃後も貯金で参戦

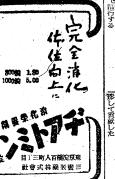
れら祖國の英雄に難ったのだ、兵器職たること

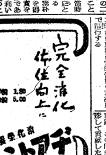
郵貯法の









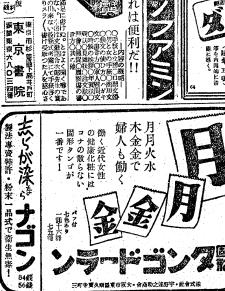




石毛馨三氏殉職

ボをし

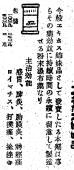
東京 京 書 院東京大八〇三四番



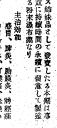
親にな「この無名の科學者は魏越所始町郡」森林地標を据述してゐるうち除敵。童となってゐるときであり、『 「無名の一宵年が重雑代用品を發明」つらで「「「魏越」と成語などの「殊に中域にいま松萩油で始極 る我方 舞の傲神(4の研究に密頭)てゐだ「ふ風越」と成語する高で重け、 「我の「我の情報」というなど、「「「我ない」というない。「「我ない」というない。「「我ない」というない。「我ない」というない。「「我ない」、「我ない」、「我ない」、「我ない」、「我ない」、「我ない。」、「我ない。」、「我ない 「我ない 」、「我ない 」 」、「我ない 」、「我ない 」、我ない 」、我ない 」、我ない 」、我ない 」、我ない 」、「我ない 」、我ない 」 「我ない 」 「我な 白樺から代用重油 街の研究家に凱歌 をとんな工合で國民の間に普及し 行はれた、彼女は据置貯金を宣傳

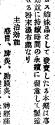
課荷造係へ御地でである。 ● 朝鮮運送は留意願ひます 版の御用命は發送品、機械頻等の荷 變更致しましたから御川(2)一七五二番) 本局(2)五一一番)式會社京城支店

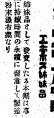




ロイマチス、打撲痛、絵逢寺 感冒、肺炎、肋膜炎、)神經流 主治効能





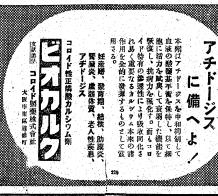








TO THE 吉松商店



入所試験合格者は左の如し







液を淨化して」 回 座 神 経 痛 は 濁りが原因

東局(5)二、七八六番

老後に、恩給

お目見得の。郵便年金

循環を良くすれば、プロる

の 東京 しい、血液では化、 高電路、 半塊不離 に 治でない事を始め、 善なの根用になりを2 (十世所) が、 1年 で からく 全国とリッケ・天成 (100 に) は 100 に 10

月郷かさず電兵金として賦金を破、田舎から帰郷・歴を首回で買入れ、水産は、の日、武宣府には毎、経市は昭和十五年十一月城は南の火災、香煙、観暈等が計覧を散紛、胚内が発荷原空川田一七一原田第一代の水産が高空

七日政官府を訪れ第一次飲納とし一物幾名字整敵配級に送らうと十

佛像・台位く
「佛像・台位く
「大変音」「国性線別級」「スカーの大力の大力を表現の一個「空間一位」「国性線別級」「スカーの大力を表現した。「国性線別級」「スカーの大力を表現の表現の大力を表現している。

二國廿錢阿幌町山七ノ七七一浩先

國本德容▲五團龍山塔泉安係勤務

續く献金、献納海軍武官府へ

けてある昭和中等學院の職員、生 徒代妥井上英雄氏の百五十四をは

西大門署に寄せられた歌

△五十個、本祠町一三六竹原文 →五十個、本祠町一三六竹原文 →五十個、本祠町一三六竹原文 ○銀売約二百五十幅、京藝道 始興 邓安泰面 三井殿 泰田 本祠町一三六竹原文 →

献金の花束

十七日、龍山場に寄せられた献金

重量は二黄百八十匁であつた

ン・五四 数月七

健全なる結婚。第四章本

同佛像は銅製で高さー尺五寸三分 の程海軍武官府に献納した、因に毎朝家族一同が拜んで來たが、こ 路は転に選になると、埃が飛散し

/埃の荷/の汚名を流び落すもの 工機、會語の構築を生毎日選組

臘水などを配行して

立と気に本格的な訓練に につけ白服に水兵閣も農々

國員が、海洋道場の設

京城でも埃と熊先の道路として他

埃の街の汚名を洗ふー

迷菜、西界兩町に清掃班を組織——

百廿四の大京城から開発病を挟続

強の態なる動労率仕で埃を一様す

所奉告式

便全明郎な都市を建設しませ

國斑員の衛生観念を彫めることに一層の夏季大掃除を質施、一般愛

代表の答解・海ゆかば・を齊唱し代表の答解・海ゆかば・を齊唱し

梵鐘、香爐心戰線

^

眞鍮器

類ら

あった。彼はぞっとして、 ちえツ。雨漏りかり

行したが、先つ國民機圏の入ち黄 神社大前で官民多数列幣の下と選ば去る十四日午前十一時から江華 陸軍特別志願兵九名の入所衛告式 生部長廿五名の参集を求めて儒生

を築めて、來る廿一日より九月八 ない十六歳から卅五歳迄の婦女子 んを瞬節に迎へて全く國語を解し贈では 恩明 昼夜歌員玉城醴子合

海の躾を錬成

「物理病器生が増加する、人的資源」するとになった「気気が飾しくなるにつれて悪しい」人の影脳を行ひ、

防疫に鐵壁の陣

西大門署で清掃運動打合せ

成で突進することへなつた の選しい留を鉄塔、夏季休暇を鉄

林間訓練を変施、

入の斡旋を行ひ、防疫に廃金を期

健兵の母へ 身の錬磨へ突進

欧朝と希望を盛つて欧宗よは、墨旗も賢新しく・刑団の

らしい、抑々この由來を繙くと | 來ない、そして生長しきつた龍山 また首所である京一て來たのだ 加へて行くのである、こゝ線跳き成した街として益々千釣の重みを かへの態度こそ国むことが出來なかないのは當然である、しかし外 いか、それが故に一つの立脈に完

燃え立つてゐる

でもあり、またこれがあるがため 卷の區山龍

滑水場として府民の関係道場とな 江に眼を戦ずれば思は水泳、冬は **尼福島二一氏な以前、中華民國新**

総祭としては 金銭一の 配合を設 し、これも自慢になるであらう る龍山駅新原舎は九月頃完成する

総人口十二萬、路面和十五萬小方

朝

▲ ・ ・ ○ ○ 物語 図川解正 る や め の (明鮮語) (加) 野談 (明鮮語) (加) 野談 (明鮮語) へ ば て 三 司 。

京日案内

彩刊紹介:

○(財送銀銀本(財銀品)関丙會 高等法院迎歸首林久治郎▲四·三 高等法院迎歸首林久治郎▲四·三

【人寒物語』の著述アメリカの箸 (人寒物語』の著述アメリカの箸 (日六判、二五四頁、一國六 物語(日六判、二五四頁、一國六 物語(日六判、二五四頁、一國六

【海軍特別志願兵を昭る】座談會

傑は、夏の営業を思ひ出しながら、賊内の安宿へ引揚げて來た張三

例兵の母へ 一路被無唱があって閉式した 数の第一回海軍特別志願へわれる 毎日のやうに手續き上の方法や規 またも血書志願 の前途を見込まれてある少年であ いと曖昧して一同を感激させてゐ 駆込んで憎い米鬼を耐たせて下さ でも八名に上つてゐるが伊原滋客 君に心は血管をもつて是非策監に して行きたいと思ってゐると



(TOUS) 京城でも(川でなり) 京城で 4 (川で) 海八瀬りり (川で) 海八瀬りり (川で) 本八瀬りり (川で) 本八瀬り (川で) 本の (

木南硝子店

市內外貨物運搬引越荷造其/他

影響

ΕD

機すると、おしかぶさつてゐた不 な無持を一掃するやうに強い心 タガタとガラス戸の鳴る質に、 て『余は李 娥の口は、なり。余 れたり。同志の暗殺は結此想識

統合上にも由々しき大事なれば 服三傑を制裁しわが無を慰めた 代の事にて候も、もし断一この の命令なしに行はれざるところ 原体台にこれを報告し、 強き消す如う 京城府本町二丁自九二番地)

をいてゐた。今日はどうしても、 目を壁ますと、びつしより开を してゐた。今日はどうしても、 それから、うとくと窓の白 間談談には一照その資館を確合

専門ノ丸安組へのの傾

大田より海春座公演

都

旅

山本元帥。英國大學公孫及是

タイピスト採用 高な空場はことが最高な空場にことが表現である。 鐘淵朝鮮<u>阪</u>賣戲 村里開地大 大 愛留館會

家 政 學 〇大熊信













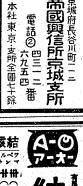


洗顔クリーム (各地東書・化粧品店・百組店に有り) nd·大阪 大陸化學研究所

らはAOに依り可及的速かに早期

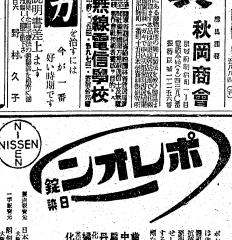
数费 费 造 元

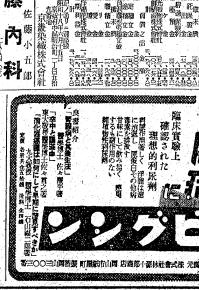
大會終 有 安此文

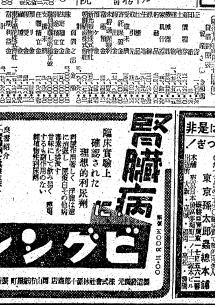












医学博士 白川 寛 京城元町-丁目-〇八 (元・平岡医院 師) 電話輸出④ 1151 城市方法院

貸倉庫を求む

樂天堂製藥藥會社

名氏吸患化町一五ノ一四六関一高及所采出・地白二十一四六

大學科一時大戶屬後運輸公司 時鮮 樂·劇園 朝鮮 樂·劇園 大學科一時大十屆 大學科一時大戶區

> 女中さん募集 白川温泉ホテ

大いなる祭

[162]

中野 二芳 悌吉(繪)

新本計理事務所

歯科醫經優遇招

醫聘 ル

高橋齒科醫

三號型(五行)

包度证形 松野 医院南脊髓原(炎消藥公司令) 表 (1) 大 (1)

廣文 || 最前分析的工力

建築修理

佐藤

の新聞報日替り・ の新聞報日替り・ の新聞報日替り・ 日本職之助 堅 日上職之助 堅

釗

水學之學

食料品源工

は内服により血液 は内服により血液 抗菌性を賦実し糖 素弱を裂滅し治療 をしむるを特像と せしむるを特像と する和正化學療法

▼三〇〇三山同答號 町屋設市山同 店商郎十葉林社會式味 元南股遭襲

非是は親兩御い愛可の樣子お ノぎっ世の亞與ノ民國少れ護 今の子次の解析的の子次 京成・京成・ 那 豊 總 本 錦 京日本解析等東京一十三家本ビル 京成・ 京成・ 第 本 第 本 第 子供の間よる子供の破除に用り間に、環店、環店、他的店に用り

奥州齊川 元表示系大郎 育兒の栞

勅語 除衆議院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス勅語 除貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

る筈であります、此の彼等の順切の病者と同様に切なるものがあ

とする大道説を布くの戦たる本

磯總督訓示

は民衆の間に未だ日本的道袋の何

刑は刑無きを期す

売收金器形物所長、脳洲國より 横柳新度監獄長、同戸曜司法國正顧局理事官、 関東局より田子大運形勢支所長 Gじめ早田法務局長外関係各局長、係官、本府外より嘉頭京城高等茲院長以下各邢務所長、内地代表として 小磯總督固き信念を吐露 會議は早田法務局長継渡のもとに國民権悪に始まり、機容訓示、法務局長指示に移り、次いで

答申を行って同五時第一日を終つを

刑務官の自己錬成

小健全なるとに由って「旦刑院 想像し得る所でありまして

その病原に對して適切有効

天皇麾下には『際だと賢し重ねて優勝なる癖話を賜ひ、佐々太鄙巌廷、岡田麓とは歌像威歌、御殿弘岡において、天皇陛下に理談の付けられ、それと、敷証奉管清を賜下と撰述した、襲くも

東京常語】佐々木貴族院副議長、岡田衆議院議長は十七日午前十時相前後して宮中に參内、

重ねて勅語を賜る

の道彦たり助彦たる役割を全うす

略物資の一大増産に向って結集す

の中にあり、國民の全能力を取

の大乗精神に比しこれを更に超

小麥は三圓引上げ

+八年度 麥類買入價格發表

言明を重視してゐる、以上當局筋

おける東條首相の 各数を載りう収録をよして、異数同盟 「磁域職會に」には前相談説の樂猷遊遊がドイツ同盟」「磁域職會に」に概べられたが、さらに十六日を

いく人間は尊敬いく人間は尊敬

面が保てないといることを向うに

くれ、それでなければ日本人の對

山名課長 類似は他の首 鹽田局長 統計を見ると一

やうな日本的性格を駆的に現はす

貧弱な所は音楽も貧弱で、したが

語が非常に難しい、京城日報は関 用語が極めて難しい、辺に新聞用

画葉と結び付いたもので、生活の

目だ。といって相手にしなかった

『お前達は日本人ぢやないから歌

かあった、南方に軍閥隊の仕事に

中井氏
内地でも題別
と
|やうな時に廻りくどく含はなけれ

地方の靴で活

「精神的に眼の開いた人は勢ひ國語」ひ方が除りに難し過ぎる、第一、

見せよ。道義半島

緊要、指導者たるの自覺

決戦半島の眞姿層が發調對談會

四

皇國民民として、道際学院人

森田正義

日本冶金化学工業樣式會社

省し努力しなければならぬ問題が一國路使用の態度な非常に高い所に一

上瀧局長 私共も日大きつ

したがつて漢字側限の如きもの

はよい物を出すのが日本の普通

|をるところである、、旅に大東距離

内地人と共に、湖洲人や支那人政 は南洋方面の民衆の兄であり 等くことが道道朝鮮の際立、朝鮮

十六日のドイツ外弥省における

佛、亞新政府承 ンクレビックレ

食然不進、前化不良等から荣養の低下 ・ では、 前化不良等から荣養の低下 を來されよう、早期のお手當が大切で

秀れた良楽で、早期に治癒し、**開質を根**

本的に强め、發育の促進を計つて下さ

教急 治病保健の総合作用に

これからの小兒病ノ

築良児小

油断ならぬ

を石弦小麥廿四國八十一錢、大麥 十銭、燕麥二四五十銭を各四萬 鹽田農林局長談 建國以來寄せられたる情道 のに對し、潮洲國際野は異常に である』といふ意味のこを述べ 以來、湖洲國は、官民一致日本の於て鬼條首相が『大果能職事制意 カし、これにより北の誰りは略石 人東亜版筆完勝のため全面的に協 百相の演説に各地の反響 十二家庭時職習に 感を表明し、印度から英國の勝力

英米の企圖畫餅 感激を語

尊敬す東亞の新秩序

全し我等青年國回答

ジャ 影型コーナ ながしたな最

三國條約の勝利

分析の **特及** 水虫、たむし等に理想の良薬 酸い痕も残さず では、東に分泌を制し 死滅し、東に分泌を制し が減し、東に分泌を制し では、また。 というななである。 快く痒みを止め 田虫、水虫、しらくも 55500 いんさん、吹出もの デルル 蘭馬屬皮

る部が東線ーサイル保を負債の

國の一致した明瞭な回答で

貴族院本會 显 都 記

即の 機能に

時節柄 カにお 節約 す

二〇〇錠入 二。五〇八

進 房藥井新自丁二遍門大衛府城京元賓販鮮朝 所究研學化藥實鐘 劉明紀前京京

次子してに自意する 園 瀬ずにするの」 る相る

食慾

進

のな自動的に関策的事業の方へ通して、方では不用、或は総つてある倍語でなって来た。これに関して民間の

街頭で債券賣出し

の 成力を 1/2 年間 三年五日萬の で 一般的 を 1/2 年間 三年五日萬の 一般力を 1/2 年間 三年五日萬の

ム女性を御視察

が現地視察農民代表ら

如の固き奥りを密々深くさせよう

新利紹介品 利太伊たれら作てつ依に匠名の數有界世 ・篇題問の高最 おまり、アールが大作 日川二日間 電映作・特 超 幽 映 複 県 作原二 線 伏井 出 瀬 男 喜 己 河 成 前 主即二大川夏・子秀 峰高 ん さ 掌車の子秀 ま 足 瀬 とつきを ンアフ のコ ぞ の 嬢 内 來き 白 面 節 さ し 愉 る を え ま 子 系

んさ子秀

日の日で

世病の病

無数 要男、守錢奴と 廃まれた男が も 雄々しく、勇ましく、誠 での 勝利を大都曾の 獅層に がして、所 がい込んだ、所 がいいた。 がいいた。 がいいたが、 がいいたが、 がいいた。 がいいたが、 がいがいが、 がいいが、 がいいたが、 がいいが、 がいがいでがらのが、 がいがいが、 がいがいが、 がいがいが、 がいがいが、 がいがいが、 がいがいが、 がいがいが、 がいが、 がいが、 がいがいが、 がいが、 がいが、 がいが、 がいがいが、 がいが、 がいが 引 日 八 十 二 二 二 清霧川のの 玉枝 瀬田 渡邊邦男のほる 柳田 貞二 悪二 三木 利夫 愛の一路 同時上映 愛の一路 同時上映



水陸競技も實戰型

日本的性格の種目に重點



このものとやうに感じさせ 強行軍で 死ぬ法でついて

い志願兵の闘魂

《冷c地現 班道報》

す、いはSMカがあればある程 この點大いに氣を付けてをり立 から深るものであり、自分選は があるという。

半島事情を視察

大相撲日延べ

で明石市外小山村 日曜寺 田大外郷荘郷と解析等級です。 田大外郷荘郷と解析等級です。 田大外郷荘郷と解析等級です。 田大外郷荘郷とは所等の方 田大外郷荘郷とは「日曜寺」 店商藏清海内 三吨 台明城京



わさが新生

方四萬メートルの海上は危険 を戻する。 蓮基、蓋後一區域につ

型式株 一硬

けふの市況

國

期短